

專門實踐教育訓練明示書

講 座 の 名 称	気象データアナリスト養成プログラム				
実 施 方 法	通信 eラーニングのみ				
指定講座番号(15桁)	2110006	—	2510011		— 2
講 座 の 創 設 年 月 日	専門実践教育訓練給付金 対象講座の指定期間	過 去 一 年 の 講 座 実 績	入 講 者 数 (29 人)		修 了 者 数 (28 人)
令和4年4月1日	令和10年3月31日まで				
訓 練 期 間	10 ヶ月		総 訓 練 時 間		96 時間
1. 教育訓練目標					
①取得目標とする資格の名称、目標レベル		<input type="checkbox"/> 業務独占資格・名称独占資格 () <input type="checkbox"/> 職業実践専門課程 () <input type="checkbox"/> キャリア形成促進プログラム () <input type="checkbox"/> 専門職大学院 () <input type="checkbox"/> 職業実践力育成プログラム () <input type="checkbox"/> 情報通信技術関係資格 () <input checked="" type="checkbox"/> 第四次産業革命スキル習得講座 () <input type="checkbox"/> 専門職大学、専門職短期大学、専門職学科 () 教育訓練を通じて取得を目指す上記以外の資格等			
②①に係る資格・試験等の実施機関名称		国立大学法人東海国立大学機構 岐阜大学			
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等		履修要件に規定した科目を全て受講し、規定科目において規定の成績を修めた後、修了判定会議においてITSSレベル4相当を満たしているとの一致をみる。			
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されている業界と活用状況		気象の影響を受けやすい業種(農林水産業・建設業・製造業・電気・ガス・運輸・通信・卸売・小売・飲食・サービス等)の生産性向上に貢献できる。			
2. 教育訓練の内容					
教 科 (カリキュラム)		時間	使用教材名		
気象学特論I/II		24	岐阜大学気象データアナリスト養成講座		
気象データサイエンス論I/II		24	岐阜大学気象データアナリスト養成講座		
気象データ基礎I/II		24	岐阜大学気象データアナリスト養成講座		
気象データ応用I/II		24	岐阜大学気象データアナリスト養成講座		
3. 受講者となるための要件(この講座を受講するために必要とされている条件など)					
①受講するに当たって必要な実務経験等		なし			
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準		受講資格 ①岐阜大学大学院自然科学技術研究科の入学資格に準じる者、または、資格審査により規定の結果を得た者 必須要件 ① 1年間を通じて全ての講座を受講できること。 ② Windows 11以降のOSを搭載した自身で所有するパソコンを用意できること。 ③ 高速インターネット回線に接続して受講できること。 ④ データ保存用の大容量ハードディスクを準備できること。 ⑤ 修了時アンケート調査と修了後のフォローアップ調査に協力できること。 推奨要件 ①高等学校の数学・物理・化学の知識 ②大学初年次の微分積分や線形代数の知識 ③言語は問わないが、プログラミングに関する知識・技術 ④Microsoft Word, Excel, PowerPointによる基本的な情報処理の知識・技術			
③その他					

〔特記事項〕

--	--